鎌倉朝日新聞社
広告をお待ちしています
地域の活性化のためにも
TEL 0467(24)8553
FAX 0467(23)1205

お掃除サービス・家事お手伝いサービスなら
ダスキンメリーメイド鎌倉店
☆エアコンクリーニングなどのプロのおそうじ
ダスキンオークラサービスマスター
0120-3-82820
●ダスキンオークラトータルグリーン(造園と庭木の管理)も好評受付中です!!
ダスキンオークラ 検索
www.duskin-city.com

鎌倉はんこ KAMAKURA HANKO
鎌倉市御成町5-6 TEL 0467-37-9297

個性豊かなアート作品のフレーム切手完成

エコール・ド・カマクラ 受賞作10点

鎌倉の障がい福祉サービス事業所「道工房」(岩立実勇理事長)と、アート展示などを手がける佐助カフェが7月から9月にかけて開催したアート展「エコール・ド・カマクラ」の受賞作品10点がオリジナルのフレーム切手となって販売されている。

4年ほど前から年賀寄付金配分事業の助成金を活用して、アート展示を銀座で行ってきた「道工房」では今回、鎌倉郵便局からの提案をうけ、フレーム切手の制作にいたった。

ネコやトリ、魚などが彩りよく個性豊かに描かれた作品10点が各々110円の切手となって1枚のシートになっている。販売価格は2000円で1900円が実費。300シート作った。岩立理事長は「受賞した本人も家族もとても喜んでいる」と語る。

フレーム切手

同局の池辺恭平局長は「市民の作品が図柄として切手になることはめずらしい。身近な切手で多くの方にこの展覧会のことを知ってもらいたい」と話す。

切手は、道キャラリー(雪ノ下1―9―24小池ビル1階)と佐助カフェ(佐助2―18―15)で販売。道工房☎0467・23・8772

大学生が学習支援

逗子で月1回

地元大学生が中心となり毎月1回第3日曜午後、小中学生の学習支援を無料で行う「スタディーステーション」が逗子で始まっている。

東逗子地区で7月から始まった取り組みで、「子ども若者居場所づくり実行委員会」の大学生4人が中心となり、社会福祉協議会や東部地域包括支援センターなどが協力している。場所はまだ固定されておらず、9月21日の3回目は市民交流センターで開催=写真。

実行委の大学生らは全員「かながわ学生ボランティア連合」のメンバー。県立保健福祉大学4年生の岡美桜(みお)実行委員長(21)は「子どもたちが気軽に立ち寄れてほっとできる場所を作りたい。学習だけでなく遊んだり話したり楽しく過ごせれば」と話す。今後は活動を市内全域に広げて、活動資金稼ぎのイベントも計画中。インスタグラム参照。(K)

かながわ学生ボランティア連合 kanagakuvolunt@gmail.com

スケッチ日和 (92)

「散在ヶ池」　黒川 明

散在ヶ池は今泉台にあり、鎌倉湖とも呼ばれている。小鳥の声と風の音しか聞こえない静かな池だが、春にはその周囲にソメイヨシノや山桜が咲いて華やかになる。その桜も10月には葉を落とし、波一つない水面が青く澄んだ空を映していた。傷んでしまったのか桜が一本、幹の途中でバッサリと切られ、必死に生き延びようとするかのように、残った枝を四方八方に広げていた。前立腺癌の身だが、ひとり頑張る桜を応援したくなった。

水彩　46×61㎝

心のふる里を行く (65)

「怪談」はどのようにして誕生したのか

池田雅之

小泉セツの『思い出の記』は、小泉八雲とセツの仲むつまじい夫婦関係を知るだけでなく、八雲の最高傑作といわれている「怪談」誕生の秘話を知る上で、きわめて貴重な作品といえます。八雲とセツの「怪談」完成の秘話といってよい、創作現場の生なましさがつぶさに語られています。その一節を引用してみます。

「(八雲は)怪談は大層好きでありまして、「怪談の書物は私の宝です」といっていました。私は古本屋をそれからそれへと大分探しました。(中略)私が昔話をヘルンに致します時には、いつも始めにその話の筋を大体申します。面白いとなると。その筋を書いて置きます。それから委しく話せと申します。それから幾度となく話させます。

私が本を見ながら話しますと「本見る、いけません。ただあなたの話。あなたの言葉、あなたの考えでなければ、いけません」と申します。それから幾度となく話させます。

『怪談　決定版』(角川ソフィア文庫)

ますます故、自分の物にしてしまっていなければなりませんから、夢にまで見るようになって参りました。」

このセツの語りからは、「怪談」は助手という立場を超えて二人の共働作業によって誕生したことがはっきりと伺い知ることができます。さらに言えば、「怪談」だけでなく、八雲の日本時代の13冊にも及ぶ著作の誕生の背景には、セツの助力があったことが分かります。

もう一つ逸することのできない心あたたまるエピソードがあります。東京時代の出来事だと思いますが、セツが八雲から万葉(集)についての質問を受けたときのこと、セツはうまく答えられず、「程度の高い女学校を卒業しなかった事、及び、自由に英語を話す事の出来ないのを残念に思う」と答え、自分の浅学を八雲に託びたことがありました。すると、八雲は即座に自分の著作の数々を示し、「これだけの書物は誰の骨折でできましたか」と問い返したといいます。セツのこれまでの労をねぎらう言葉でした。

このやり取りは、二人の互いの思いやりの気持ちをよく表しており、感動的です。セツは武士階級から一転して一庶民の身分となった女性でした。それゆえ、庶民の心をよく理解していました。八雲の創作には、高度な文学的知識ではなく、セツの庶民性を必要としていたのです。八雲の取り上げる文学的主題は「怪談」は申すまでもなく、名も無き庶民の哀歓、悲しみや喜びの声といったものでした。

今回、NHK朝ドラ『ばけばけ』の愛聴者に読んで頂きたく、『怪談　決定版』を出版しました。八雲の「怪談」世界の全貌がつかめるかと思います。ご一読いただけるとうれしいです。

(早稲田大学名誉教授・鎌倉てらこや顧問)

北鎌倉湧水ネットワーク25周年記念で発刊

『花の里山 六国見山』

四季折々の驚くほど多彩な自然の風景写真と解説文で里山の魅力を紹介する『花の里山 六国見山～知られざる魅力発見の小さな道しるべ』が発刊され、話題を呼んでいる。

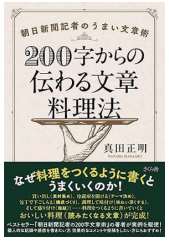
六国見山の里山再生を目指して2000年に設立した北鎌倉湧水ネットワーク(野口稔代表)が25周年を記念して発刊した。春はヤマザクラ、初夏は新緑(ヤマアジサイ)、秋は紅葉(イロハモミジ)を楽しめる里山再生を目標に、手入れや植樹を行い、植樹したイロハモミジは121本、ヤマアジサイは今年、千本に達し、「北鎌倉千本アジサイ」と銘打っている。

地道な保全活動のおかげで陰に隠れていたヤマザクラやさまざまな草木がよみがえり四季折々に彩りを添えている。著書にはそれら草木の紹介のほか、冬限定の眺望や、番外編で周辺の切通しや史跡も紹介されている。

野口代表は「本書を道しるべに、ゆっくりと歩きながら六国見山の四季を愉しんでほしい」と記している。千円(税込)、たらば書房、NPOセンター鎌倉、ポルベニールブックストアで販売。問い合わせ野口方☎FAX 0467・41・1817

新刊 『200字からの伝わる文章料理法』

真田正明著



『朝日新聞記者の200字文章術』の著者で、弊紙「ひと」欄担当の真田正明さん(69)の新刊。

「文章を書くことは料理に似ている」ので料理をつくるように書くとうまくいくという観点から、料理は一口食べてまずいと思われたら、それ以上食べてもらえないので、食べやすく、おいしいこと、さらに栄養になるように作ることと重ねて、文章を書く方法を解説する。買い出し(素材集め)、冷蔵庫の収納(テーマ決め)、包丁の使い方(構成)、調理・味付け(味わい深く)と盛り付け(推敲)と順序だてわかりやすく説明し、料理をつくるように楽しみながら文章が上達するという一石二鳥の必殺技を伝授。

1760円(税込)、さくら舎刊。

クルマの売却、迷ったらご相談を

車売るならハッピーカーズ鎌倉店

「車検を通すか迷っている」「車の維持費が大変」「免許返納を考えている」―そんなときに頼れるのが、地域密着の車買取専門店ハッピーカーズ鎌倉店。

丁寧な対応と納得の高額査定で、たくさんのお客様にご満足いただいています。出張査定は無料。実績豊富な坂野代表がご自宅まで伺います。

査定額に納得できなければ、お断りいただいて構いません。無理な営業やしつこい連絡も一切なし。初めての方でも安心。

また、「古い」「キズが多い」「走行距離が多い」などでご不安のあるお車でも、最低2万円以上(1600cc以下は5千円以上)で買取保証。契約後の減額はなく、代金はその場で現金払い。

名義変更後には、必ず書面でご報告。最後まで安心して任せられる車買取店です。

「鎌倉朝日を見たとお電話を」

「愛車を高く、安心して手放したい」―そんな思いをお持ちの方は、ぜひ一度ご相談を。

ハッピーカーズ鎌倉店
☎0467・81・4641
HP: hc-kamakura.jp
9時～19時・定休日なし

訪問診療・往診
医)湘南友和会
さとうクリニック
認知症対応　訪問看護
訪問介護　癌末期管理
在宅看取り　緊急時病院連携
〒247-0061 鎌倉市台5-8-29
TEL 0467-43-5220

明治37年創立
学校法人 鎌倉女学院
中学校・高等学校
心身ともに健康で
国際性豊かな人間教育
〒248-0014 鎌倉市由比ガ浜2丁目10番4号
電話(0467)25-2100(代表)